

5野党選挙協力協議スタート

書記局長・
幹事長会談

戦争法廃止公約化に賛同



日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の5野党の書記局長・幹事長は2月23日、国会内で会談(左写真)し、19日の5野党党首会談で、安保法制=戦争法の廃止や国政選挙での最大限の協力を行うことなどを合意した4項目の具体化について、1回目の協議を行いました。当面、同協議を毎週開催することになりました。

会談では、選挙協力の具体化に際しては、各党の立場や地域の事情を配慮しつつ、最大限の効果を生じるよう努力することで一致しました。

日本共産党の山下書記局長は、「一人区での思い切った候補者調整」など日本共産党の選挙協力の基本方針を各党に説明。党首会談で確認した「安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回」を各党の選挙公約とすることに「当然だ」と賛同を得ました。

“政権問題も議論”で合意

山下氏は、戦争法廃止の「国民連合政府」構想にかかわって「選挙協力に踏み込むのだから政権の問題が問われてくる。すでに、与党側はこの問題を攻撃のポイントにしてきている」と問題提起。各党が政権の問題を国民にどう説明するか、協議していくことが確認されました。

アベノミクスの評価や消費税増税など戦争法廃止以外の政策面での共通項についても協議することになりました。また共産、民主2党間での協議を適宜開催することも確認されました。

日本共産党の選挙協力の基本方針

戦後政治史の一つの転機 NEWS23の岸井氏語る

「これは、おかげさでなく、戦後政治史の一つの転機となる」一。22日夜のTBSニュース番組「NEWS23」でアンカーの岸井成格キャスターは、同日、日本共産党が発表した野党間の選挙協力にむけた基本方針にふれ、こう語りました。

「野党は共闘」の声にこたえ 戦争法廃止、安倍暴走ストップ

「野党共闘」に全力あげる日本共産党を伸ばしてください

戦争法廃止の「5野党合意」にたくさんの方から歓迎の声が寄せられています。しっかりした共闘をなんとしても実現させたいと思います。戦争法廃止、安倍政権打倒へ、力をあわせましょう。



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士・31歳
やまぞえ・たく

山 添 拓
日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2016年2・3月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可